



～計量記念日関連事業～
「都民計量のひろば2020」をweb開催します！

日頃、私たちのくらしであまり意識されることのない計量。

計量は、食品の売買、水道などの利用料金、体温や血圧の測定など、くらしに密着したものから、家電、建物、医薬品の製造など見えないところでも、必要不可欠なものとなっています。

そこで、正しい計量の大切さを都民の皆さんに実感していただけるよう、計量法が施行された11月1日に例年開催している本事業を、今年は1か月間web上で開催します。

計量を広く深く知ることができる多彩な情報を展開します。是非ご覧ください！！

1 テーマ 「くらしと計量～コロナに負けるな！くらしを守る正しい計量～」

2 特設サイト

<URL><https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/koza/keiryo> (計量検定所ホームページ内)

<開設期間>令和2年11月1日(日)から同月30日(月)まで



3 主催 都民計量のひろば実行委員会(東京都及び関係団体で構成)

4 主なコンテンツ

<健康と計量>

今年新型コロナウイルスの感染拡大の中、私たちの健康を守るため、計量がますます重要な役割を果たしています。

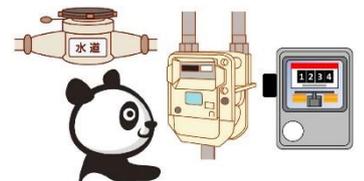
家庭などで健康管理のために使用する体温計、血圧計など、計量器の正しい使い方をわかりやすく紹介します。



<ライフラインと計量>

私たちの生活を支える水道・ガス・電気。その利用料金は、家庭に設置するメーターで計測した使用量に基づいて算出されます。

メーターの性能を維持する仕組みである検定や、水道水の水質の計量などについて紹介していきます。



ほかにも、**環境や食品の分野など計量にかかわる様々なコンテンツ**を掲載します。コンテンツの全体については、別添のチラシをご参照ください。

【参考】都の計量記念日関連事業～計量検定所資料展示室から～

東京都計量検定所では、江戸時代から現代までの様々な計量器を所蔵しており、毎年11月中はテーマを定め、特別展示を行っています。

今年は特別展示に代わり、計量の単位や制度、計量器などをテーマに、歴史を遡りながら様々な計量の世界をめぐる「探検！計量の世界（令和2年度計量記念日特別版）」を11月中の1か月間、当検定所ホームページ上に掲載します。ダウンロードも可能です。是非ご活用ください。



「計量記念日」とは

計量法は平成5年11月1日、国際化や技術革新への対応と消費者利益の確保の観点から、全面改正し施行されました。これを記念して11月1日を「計量記念日」と定め、全国で様々なイベントが開催されています。

東京都計量検定所とは

東京都計量検定所は、取引や証明、健康管理、快適な環境の維持など、くらしの安全を守るため、計量法に基づき正しい計量を確保するための検定、検査など様々な施策を行っている行政機関です。

詳しくは、以下をご参照ください。

東京都計量検定所ホームページ

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/keiryo/>

東京動画「計量検定所ってなに？」

https://tokyodouga.jp/tX_RFLZAFSc.html



計量検定所公式キャラクター「はかるん」



詳しくはこちらをご覧ください。

東京くらしWEB

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/>



【問合せ先】東京都計量検定所 管理指導課

(都民計量のひろば実行委員会事務局)

電話 03-5617-6620・6643